Creative Enzymes®

ヨードニトロテトラゾリウム塩化物

Cat. No. CSUB-0317

Lot. No. (See product label)

はじめに

用途	電子受容体 色素定量アッセイ用のさまざまな脱水素酵素に□して、ヨウ素ニトロテトラゾリウム（INT）は、還元時に紫色のフォルマザン染料を形成するテトラゾリウム染料前□体であり、さまざまな用途で使用されています。これは、少なくともコハク酸脱水素酵素に関しては、いくつかのテトラゾリウム化合物よりも高い反□性を持つと考えられており、0.8 mMのINT濃度を使用することで最適な結果が得られます。INTは、以下の色素定量アッセイの電子受容体として使用されます：乳酸脱水素酵素、キサンチン脱水素酵素、乳酸コエンザイムA脱水素酵素、コハク酸脱水素酵素、BBM II ケト異性化酵素、ヒスチジン脱水素酵素、およびさまざまな他の加水分解酵素。
別名	2-(4-ヨウ化フェニル)-3-(4-ニトロフェニル)-5-フェニル-2H-テトラゾリウム塩化物; p-ヨウ化ニトロテトラゾリウムバイオレット; INT

製品情報

EC番号	205-676-2
CAS登□番号	146-68-9
分子式	C19H13ClIN5O2
分子量	505.70
溶解度	メタノール: 水 (1:1): 溶解性 50 mg/mL、非常にわずかに濁り、非常に濃い黄色 (加熱)
融点	240 °C（dec.）（lit.）
基質	ヒスチジノール脱水素酵素